

ユーモアスピーチ船橋

2026 (R8) 年 5 月 14 日発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

232 回船橋ユーモアスピーチ

2026 年 5 月 14 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「大相撲夏場所の見どころ」
「カタカナ言葉」
「自由題」「失敗談」

ロングスピーチ 後藤 文男さん
「現在 94 才の大村崑のハツラツ人生の
秘訣とは・・・」

4 月 9 日の参加者：長井、後藤、小畑、岩瀬、藤原(澄)、
藤原(克)、山本、佐々木、辻内、岩寺、町田、長嶋 12 名

主催：NPOシニア大楽
ユーモアスピーチ共和国・船橋支部

支部長：長嶋秀治 043-261-5832

発行者：長嶋秀治

編集&事務局：町田雅和
267-0066 千葉市緑区あすみが丘
5-26-7 T/F 043-294-2911

mac2026new@ybb.ne.jp

参加費 500 円

見学科 1 回無料

開催日と場所 (原則)

毎月第②木曜日 14:00~16:30

会場 船橋市勤労市民センター

3 階 第 2 会議室 部屋は変更有

ロングスピーチ (4 月 9 日)

「米映画“最高の人生の見つけ方”(The Bucket List) から」

佐々木 由美子

ジャック・ニコルソンとモーガン・フリーマンの共演

アメリカの題名は“The Bucket List”意味は、「死ぬまでにやりたいことリスト」の意。語源は「Kick the bucket (死ぬ=棺桶を蹴る)」

実業家の傲慢な男(エドワード)と、自動車整備工の男が相部屋(病院)になり、余命宣告された二人は「死ぬまでにやりたいことリスト」を実行する旅に出る・・・と、いうお話。

エドワードは、珈琲“コピ・ルアク”を日々飲むことを楽しみの一つとしていたが・・・。

その、珈琲豆が『ジャコウネコの糞』と、後に分かり リストの中の一つ“涙が出るほど笑う”をクリアした。

----- 続きは映画をご覧ください -----

さて、コピ・ルアク 昨年、バリ島に行ったときジャングルの珈琲園で試飲した。

一杯500円 ショップでは100g5,000 円だった。日本では一杯8,000 円と聞いて思わず購入した。ジャコウネコが食べた実が胃液や分泌物で腸内発酵し排泄した未消化の豆を焙煎することのこと。“芳醇な香りと苦みの少ないまろやかで味わい深い” 幻の珈琲 それとは別に、スーパーマーケットで100g400円の豆を購入したが普通に美味しくコピ・ルアクが10倍美味しいとは思えなかった。以上は余談です。次回はもっと頑張ります。



3 分間スピーチダイジェスト

テーマ 「グルメ」、「注意」

長井 みどり:「孫の話」

孫は 4 年生の男の子です、1 年前から 3 分間スピーチというお稽古に通っています、1 ヶ月の月謝は 8000 円(月 2 回)。先月、品川のココヨ本社(文房具)のオフィスで発表会がありました。ベネズエラについての発表でした。国語・算数が苦手な子です、スピーチの会に通わせるという親の発想に私は感心しました。

辻内 京子:「注意」

ころばない為に注意すべき場所。「ぬかづけ」

ぬ → ぬれている所

か → 階段

づけ → 片づけられていない場所

藤原 克敏:「自由題」

2 月 25 日(水)NPO 法人シニア大楽「講師紹介センター」主催、第 17 回市民講座企画担当者のための「成功する市民講座・企画立案と講師の選び方」に参加の感想まとめ

藤原 澄子:「母は 観世音菩薩？」

実は母はいま 97 歳です。今家で寝たきりですが・・・

90 歳までに病気のデパートの経験の持ち主です。糖尿病、心臓に 4 つのバイパス交換 子宮癌 白内障 アレルギー 膝の痛み 飛蚊症 高血圧 認知症 大腿骨骨折 びっくりです

今は薬ゼロです。痛みゼロです。膝のリハビリには行っていますが

実は 90 歳頃 いつも地震が起きてると頻繁に訴えてきました。主治医に言った所「お薬は減らせないと 言われ、では「ありがとうございます。母の力で もう 90 歳ですので自力を信じ 生き抜きます。」

先生が「風邪ひきますよ」

私は「食べ物と玄米酵素(食品)で 過ごします」

食べ物で生かしてもらい、食べ物で病気を作る ソクラテス は人間は吸収できた物でできている。

今は我が家の観世音菩薩様から 色々習い 生きて暮れているので 妹の故郷が有るのよね??

母は私には人生の先生 勉強させていただいております。

認知症を 克服する きざしを求めて励んでおります。



小畑 勝彦:「呼び込み君」

♪「ポポーポポポポ♪」これは「呼び込み君」といいます。群馬電機が販売する人感センサー付きの録音・再生可能な音声機器でスーパーの総菜売り場などの集客用に造られた「販売促進機」。昨年の12月で25歳。最初は「テープレコーダー」テープの伸び縮み。次に「RED 表示器」大手の台頭で販売低下。そして現在の「ICメモリー」。BGM を軽く考えた流行りの音楽では、著作権保護法の問題があり、やっと CM 専門の作曲家によるアップテンポのオリジナル曲が出来たそうです。誕生から改良改良の末、現在の「呼び込み君」が完成したそうです。今では、子供たちに大変な人気があるようです。（「呼び込み君ミニ」はドン・キホーテで買いました）

**町田 雅和:「グルメ」**

私のお勧めは、千葉公園の池のそばにある、「カフェハーモニー」です、池を見ながら食事が出るので、ボートに乗っている家族連れやカップル、水面に浮かぶ水鳥、カラフルなペイントのモノレールなど、のんびり見ながら食事する贅沢な時間が持てます。今回、この大好きな池の名前を調べてみたら「綿打池」(わたうちいけ)でした。名前の由来が楽しいので興味のある方はネットで調べて見て下さい。江戸時代にタイムスリップできますよ。

佐々木 由美子:「グルメ」

大伴家持の歌碑巡りに富山に行った。有名な白エビ天井(1,800 円)を道の駅で食べたが、白エビの味というより衣の味が勝り、最後の一口が残ってしまった。しばらく天ぷらは食べたくないと思ったほど。氷見漁港の民宿でのお料理は最高だった。寒ブリが有名だが私には程よく油の抜けたブリの刺身に舌鼓。食べきれないほど数々の魚料理だったが、口コミに料理数が少ないと書いている人がいて驚いた。

長嶋 秀治:「注意」

出掛けるのにスイカを忘れてしまった。券売機の前に立ち新幹線、特急券、指定席券など文字が並んでいるなかで乗車券をタッチする。次にどこからどこまで、使用日、大人・子供、何人、領収書の有無などなど次々にタッチ。金額の表示されている券売機ならほんの 10 秒もあれば買えるのに。券売機を選択を間違えたばかりに、手間取ってしまった。急いでいるときなど、慌てて間違えたりしたら 1, 2 分は直ぐすぎてしまう。忘れ物常習犯の私ですが、忘れ物をしないように注意しましょう。

山本 成夫:「1000年の歴史実験」

納豆の起源は一説によると、平安時代の武将、源義家の奥州出兵といわれている。わらで包んだ大豆を馬の温かい背に積んで運ぶとネバネバの豆に変わった。この伝承を裏付けるため、納豆大国茨城で1000年の歴史実験が公開で2月に行われた。蒸した大豆に納豆菌を吹きかけ、わらに包んでおとなしいメス馬のリトルの乗中に乗せて、昼は牧場周辺を歩いて体を温め、その後別の馬と交代。翌朝にリトルが再び背負って開封の瞬間を迎えた。わらを外した社長が「出来てるよ！」と一声。大豆は発酵して白くなり糸を引いた。納豆を味見した社長は「昔、農家が作っていた納豆の味がすると語った。」社長は笑顔でリトルをなでていた。馬だけに、馬(うま)く出来たのでしょうか！

